

地方創生臨時交付金に係る事業実施結果報告  
(各交付対象事業の重要業績評価指標 (KPI) の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額		④ 本事業終了後における実績				⑤ 外部有識者からの評価	
			単位：円	単位：円	令和4年3月		KPI	KPIに対する実績	事業の評価	外部有識者からの意見
					内交付金充当額	事業効果				
1	愛と真心の訪問事業	臨時交付金	658,814	20,000	新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛をしている高齢者宅へ訪問し、介護予防のための啓発活動をするともに生活支援物資の支給を実施した。	左記事業を実施するため、80歳以上の高齢者世帯宅へ訪問し事業を実施 【658,814円】 生活支援物資 450個、マグネット 1,000枚 他	-	-		
2	がんばる 小規模事業者 事業継続応援金(県上乗せ)①	臨時交付金	12,847,300	12,847,300	新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少し、県の中小企業事業継続支援金の支援を受けた者に対して応援金を支給した。 (令和3年12月まで交付分)	左記事業を実施するため、県が実施した中小企業等事業継続支援金の受給者に対して、県と同額を上乗せ支給を実施 【12,847,300円】 ・法人 200,000円×23件=4,600,000円 ・個人 100,000円×82件=8,200,000円 ・印刷製本費 47,300円(6,000枚)	-	-		
3	がんばる 小規模事業者 事業継続応援金(独自)①	臨時交付金	1,047,300	1,047,300	国の月次支援金や県の中小企業事業継続支援金の要件に該当せず、感染症の影響により売上げ減少の影響を受けている小規模事業者に対し、事業を継続するための応援金を支給した。 (令和3年12月まで交付分)	左記事業を実施するため、令和3年4月から9月までのいずれかひと月の売上減少率が前年又は前々年同期比20%以上30%未満小規模事業者(千葉県感染拡大防止対策協力金対象者は除く)に対して支給を実施。 【1,047,300円】 ・法人 200,000円×2件=400,000円 ・個人 100,000円×6件=600,000円 ・印刷製本費 47,300円(6,000枚)	-	-		
4	児童・生徒感染症予防事業①	臨時交付金	1,724,624	1,724,624	二酸化炭素濃度測定器や発熱測定器を購入し、学校での新型コロナウイルス感染症の感染予防対策等を図った。 (令和3年12月まで契約分)	左記事業を実施するための経費 【1,724,624円】 ・発熱測定器 6台 ・二酸化炭素濃度測定器 38台	-	-		
5	公共的空間安全安心確保事業①	臨時交付金	1,447,264	1,361,776	二酸化炭素濃度測定器や空気清浄機等を購入し、公共施設等での新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を図った。 (令和3年12月まで契約分)	左記事業を実施するための経費 【1,447,264円】 ・二酸化炭素濃度測定器 65台 ・感染防止対策空気清浄機 4台(給食センター) ・感染防止対策消耗品及び備品(こども園) 【消耗品】ジョイントマット、マウスガード 他 【備品】テーブルくぎってパネル 他	-	-		
6	地域医療確保事業(病院事業会計繰出・補助)	臨時交付金	6,726,000	6,726,000	新型コロナウイルスの院内感染を防ぎながら、地域で求められる医療提供体制を確保することが出来た。	病院事業繰出会計繰出金 【6,726,000円】	一人でも多くの新型コロナウイルス感染者に対応する。	新型コロナウイルスに罹患した入院患者50人(延べ381人)に対応した。また、1年を通して発熱外来に対応した。		
7	新型コロナウイルス感染症対策 抗菌処理事業	臨時交付金	418,295	418,295	町が所有しているシャトルバス及び役場前バス待合所について、抗菌処理を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を図った。	左記事業を実施するための経費。 【418,295円】 公共交通感染予防対策事業 ・空港シャトルバス抗菌処理 2台 ・役場バス待合所抗菌処理	利用者のクラスター感染者0を目指す。	利用者のクラスター感染者0を達成した。		
8	がんばる 小規模事業者 事業継続応援金(県上乗せ)②	臨時交付金	13,236,300	13,236,300	新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少し、県の中小企業事業継続支援金の支援を受けた者に対して応援金を支給した。 (令和4年1月～3月まで交付分)	左記事業を実施するため、県が実施した中小企業等事業継続支援金の受給者に対して、県と同額を上乗せ支給を実施 【13,236,300円】 ・法人 200,000円×33件=6,600,000円 ・個人 100,000円×66件=6,600,000円 ・印刷製本費 36,300円(6,000枚)	一事業でも多く、売上げが落ち込んだ事業に支給する。	法人33件、個人66件、計99件の事業者に応援金を支給した。		
9	がんばる 小規模事業者 事業継続応援金(独自)②	臨時交付金	1,336,300	1,336,300	国の月次支援金や県の中小企業事業継続支援金の要件に該当せず、感染症の影響により売上げ減少の影響を受けている小規模事業者に対し、事業を継続するための応援金を支給した。 (令和4年1月～3月まで交付分)	左記事業を実施するため、令和3年4月から9月までのいずれかひと月の売上減少率が前年又は前々年同期比20%以上30%未満小規模事業者(千葉県感染拡大防止対策協力金対象者は除く)に対して支給を実施。 【1,336,300円】 ・法人 200,000円×4件=800,000円 ・個人 100,000円×5件=500,000円 ・印刷製本費 36,300円(6,000枚)	一事業でも多く、売上げが落ち込んだ事業に支給する。	法人4件、個人5件、計9件の事業者に応援金を支給した。		
10	児童・生徒感染症予防事業②	臨時交付金	99,330	99,330	トイレ便座クリーナー・ディスペンサーを購入し、学校での新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を図った。 (令和4年1月～3月までの契約分)	左記事業を実施するための経費 【99,330円】 ・トイレ便座クリーナー・ディスペンサー 21本(50)	学校のクラスター感染者0を目指す。	学校でのクラスター感染者0を達成した。		
11	公共的空間安全安心確保事業②	臨時交付金	4,348,024	4,348,024	トイレ便座クリーナー・抗原検査キット等を購入し、公共施設等での新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を図った。 (令和4年1月～3月までの契約分)	左記事業を実施するための経費 【4,348,024円】 ・感染防止対策WEBパソコン 14台 ・感染防止対策授乳室設置 1基(道の駅多古) ・トイレ便座クリーナー・ディスペンサー 33本(50) ・抗原検査キット 350回分 ・発熱測定器 2台	利用者のクラスター感染者0を目指す。	施設利用者のクラスター感染者0を達成した。		
12	子ども・子育て支援交付金	臨時交付金	169,702	45,000	学童保育所での新型コロナウイルス感染防止のため、手指消毒液を購入し、感染対策を図った。 (国庫補助金・町負担分充当)	左記事業を実施するための経費 (新型コロナウイルス感染症対策支援事業) 【169,702円】 手指消毒液 11本(多古、久賀、中村、常盤) 補助負担率(国1/3)(千葉県1/3)(多古町1/3)	学童のクラスター感染者0を目指す。	学童保育所でのクラスター感染者0を達成した。		
13	学校保健特別対策事業費補助金	臨時交付金	4,165,646	2,015,000	学校での新型コロナウイルス感染症の感染予防や学習保障を図るため、必要な消耗品及び備品を購入した。 (国庫補助金・町負担分充当)	左記事業を実施するための経費 (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 【4,165,646円】 消耗品及び備品購入(多古中・多古第一小・久賀小・中村小) 補助負担率(国1/2)(多古町1/2)	学校のクラスター感染者0を目指す。	学校でのクラスター感染者0を達成した。		
14	公立学校情報機器整備費補助金	臨時交付金	4,686,000	2,336,751	学校での新型コロナウイルス感染症の感染予防対策等を図るため導入したタブレットPCやICT機器の操作や活用等について精通した支援員を配置した。 (国庫補助金・町負担分充当)	左記事業を実施するための経費 (GiGスクールサポーター配置支援事業) 【4,686,000円】 配置経費の町負担分 補助負担率(国1/2)(多古町1/2)	学校のクラスター感染者0を目指す。	学校でのクラスター感染者0を達成した。		
15	疾病予防対策事業費等補助金	臨時交付金	1,155,000	48,000	新型コロナウイルス感染症の感染予防対策とともにロタウイルスワクチンが定期接種化されたことに伴い、市町村間で当該接種に関する特定個人情報情報を迅速かつ正確に授受できるように、個人の予防接種履歴を確認できる仕組みを構築した。 (国庫補助金・町負担分充当)	左記事業を実施するための経費 (予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携体制整備事業) 【1,155,000円】 システム改修費 補助負担率(国2/3)(多古町1/3)(補助対象外:多古町)	特定個人情報の迅速かつ正確な授受を行う。	特定個人情報の迅速かつ正確な授受を行った。		
16	疾病予防対策事業費等補助金	臨時交付金	2,310,000	558,000	新型コロナウイルス感染症の感染予防対策とともに健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な形式に対応できるようにシステムを整備した。 (国庫補助金・町負担分充当)	左記事業を実施するための経費 (健(検)診結果等の様式の標準化整備事業) 【2,310,000円】 システム改修費 補助負担率(国1/2)(多古町1/2)(補助対象外:多古町)	国が定める形式に対応する。	国が定める標準レイアウト形式に対応した。		
17	疾病予防対策事業費等補助金	臨時交付金	3,960,000	640,000	新型コロナウイルス感染症の感染予防対策とともに個人がマイナンバーを通して健(検)診情報を閲覧できるように必要なシステムを改修した。 (国庫補助金・町負担分充当)	左記事業を実施するための経費 (健(検)診情報連携システム整備事業) 【3,960,000円】 システム改修費 補助負担率(国2/3)(多古町1/3)(補助対象外:多古町)	マイナンバーで当該情報を閲覧可能にする。	マイナンバーでの閲覧が可能となった。		
合計金額			60,335,899	48,808,000					非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響下で生活に支障がある町民への支援また、事業者等への支援が効果的に行われた内容となっている。17の各事業について事業内容を確認したところ、日常生活並びに事業継続化等において、非常に効果的であったと判断できる。

※⑤事業の評価について  
「非常に効果的であった」…KPIが目値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合  
「相当程度効果があった」…目値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合  
「効果があった」…目値を上回ったことはなかったものの事業開始前に比べて改善したとみなせる場合  
「効果がなかった」…実績値が事業開始前の数値より悪化したとみなせる場合